

ウディ・アレンの 重罪と軽罪 (1989)

CRIMES AND MISDEMEANORS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 103分

初公開日 1990/04/06

公開情報 Ori=WB

【キャッチコピー】

男は、いつも罪づくり。 女は、いつも共犯者……

【解説】

本作は、「ブロードウェイと銃弾」や「アニー・ホール」、はたまた「ハンナとその姉妹」に見られる様なコミカルなタッチの作品とはちょっと毛色が違い、どちらかと言うと真面目な感じの作品である。が、いわゆる面と向かった“笑い”は目立たないものの、この作品もアレンらしいキッチリとしたブラック・コメディである事には違いない。この作品では、“大きい”“小さい”、様々な“罪”が登場する。そしてたとえそれが“殺人”という罪に至っても、劇中犯人は決して裁かれない。どんな事をしても成功者はどんどんと成功してゆき、敗北者はさらに惨めに負けるだけである。まるで神などいないといっている様に……。これは、生や死、そして社会・政治・宗教までを含み、“人間”というものを実に幅広く、独自の哲学・思想観を持って表現してきたアレンが描く、人生の不条理である。そしてそれを実に皮肉たっぷりに描くことによって、表面的に分かり易い笑いはないが、結果として第一級のブラック・コメディに仕上げているという彼の手腕にはまったく感服してしまう。アレンのシニカルな毒が見事に洗練された形で表出した傑作である。

【クレジット】

監督	ウディ・アレン	Woody Allen
製作	ロバート・グリーンハット	Robert Greenhut
脚本	ウディ・アレン	Woody Allen
撮影	スヴェン・ニクヴィスト	Sven Nykvist
出演	ウディ・アレン	Woody Allen
	マーティン・ランドー	Martin Landau
	ミア・ファロー	Mia Farrow
	アラン・アルダ	Alan Alda
	キャロライン・アーロン	Caroline Aaron
	クレア・ブルーム	Claire Bloom
	ジョアンナ・グリーソン	Joanna Gleason
	アンジェリカ・ヒューストン	Anjelica Huston
	ジェニー・ニコルズ	
	ジェリー・オーバック	Jerry Orbach
	サム・ウォーターストーン	Sam Waterston
	グレッグ・エデルマン	Gregg Edelman